

会議の名称	北野小・中学校 第3回学校運営協議会	
開催日時	令和 6年 2月 19日 (開会) 10:00 (閉会) 11:40	
開催場所	北野中学校 Tタイム室	
出席者氏名(委員)	(校長も含め記載) 委員6名 校長2名、教頭1名	
欠席者氏名(委員)	委員3名	
傍聴者	学校関係者6名  市教委 3名  9名	
議題	(1) 学校の教育活動(学校評価)と次年度の学校運営方針について (2) 前回の協議会の振り返りとこの間の取り組みについて ①『二十歳の集い』の取り組み ②教育委員会への取り組み報告 ③コミュニティ・スクールだより発行 ④ロゴ作成 (3) 熟議:次年度に具体化できそうなこと	
協 議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	(1) 学校評価は80%台の回答率で概ね高い評価を得た(詳細は右記)。 次年度の学校運営については概ね本年度と同様の方向性で進め、正式には来年度の校長が決める。	・学校評価では、小学校は施設(特にトイレ)、中学校は家庭学習の定着や目標を持つことに課題がある。 ・CSが2年目となり北中小も仲間入りするため、より力を入れていきたい。
	(2) ① 式典会場にてチラシを配布し、卒業生を対象にボランティアを募集した。(小手指中卒業生にも)	・計4名の北野中卒業生が立候補してくれた。代表ボランティアを通じて連絡を取り連携を図っていく。 ・二十歳の集いの会場は、現在では地区で区切っているが、学区が分かれている会場がある。それぞれメリットとデメリットがあるが、市の今後の動向を見守る。
(2) ② 社会教育委員会議、教育委員会議に	・これまで(昨年度)地域の力をお借りして実践してきたこと、さらに本年度コミュ	

	<p>て説明。</p>	<p>ニティ・スクールとして実践してきたことを説明。会長を中心に取り組んでいること、ここまでの取り組み、同窓生ボランティアのアイデア等について評価をいただいた。小中合同なので、適切に連携できているのかという疑問を多くの委員の方がもたれていた。</p>
	<p>(2) ③ 2月15日に家庭、教職員向けに発行。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域への配布をしたい。3月分の学校だよりと一緒に配布。</li> <li>・公民館にCSコーナーを作り、置かせてもらう。</li> <li>・取り組みたいことやご意見を出せるよう集約の方法を考え、配布に間に合わせ実施する。</li> </ul>
	<p>(2) ④ 北野中美術部に依頼し10点の作品が提出された。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンセプトが分からないため、一度生徒に戻し、文で記載してもらう。</li> <li>・北中小にもCSについて周知し、4月中までに投票を実施し候補を3点程に絞る。令和6年度の第1回目の会議で最終決定する。</li> </ul>
	<p>(3) ○学校農園 ○ロゴ作成  <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒からのプレゼン</li> <li>・生徒、家庭、地域から投票</li> <li>・Tシャツ等のグッズ作成</li> </ul> ○高校生とのマッチング  ○家庭学習（宿題等）のサポート  ○保護者、地域、生徒への周知</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生とのマッチングは清水委員のネットワークに関連して高校生と協働で取り組むことができるものがあるか検討していく。</li> <li>・周知はコミュニティ・スクールだよりの発行を中心に行う。</li> </ul>
<p>配付資料</p>	<p>(1) 次第  (2) 学校だより2月号（学校評価）  (3) 次年度の学校運営方針について  (4) その他 委員からの広報パンフレット</p>	